

7. 新入生魅力度調査・卒業予定者満足度調査報告

平成 24 年度からの新規事業として「新入生魅力度調査・卒業者満足度調査」を実施した。平成 27 年度より、卒業者満足度調査を卒業予定者満足度調査と呼び方を変更した。

以下に管理栄養学科以外の学科の設問を示す(魅力度調査の設問を示す。満足度調査の場合は「魅力を感じていますか」が「満足しましたか」になる。)。

(1) 環境園芸学科の新入生魅力度調査報告

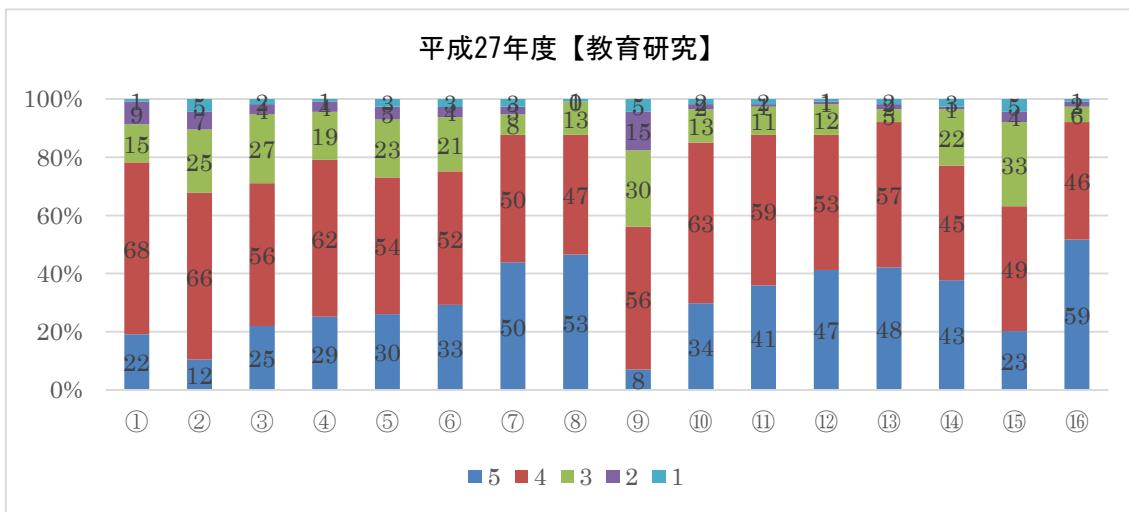
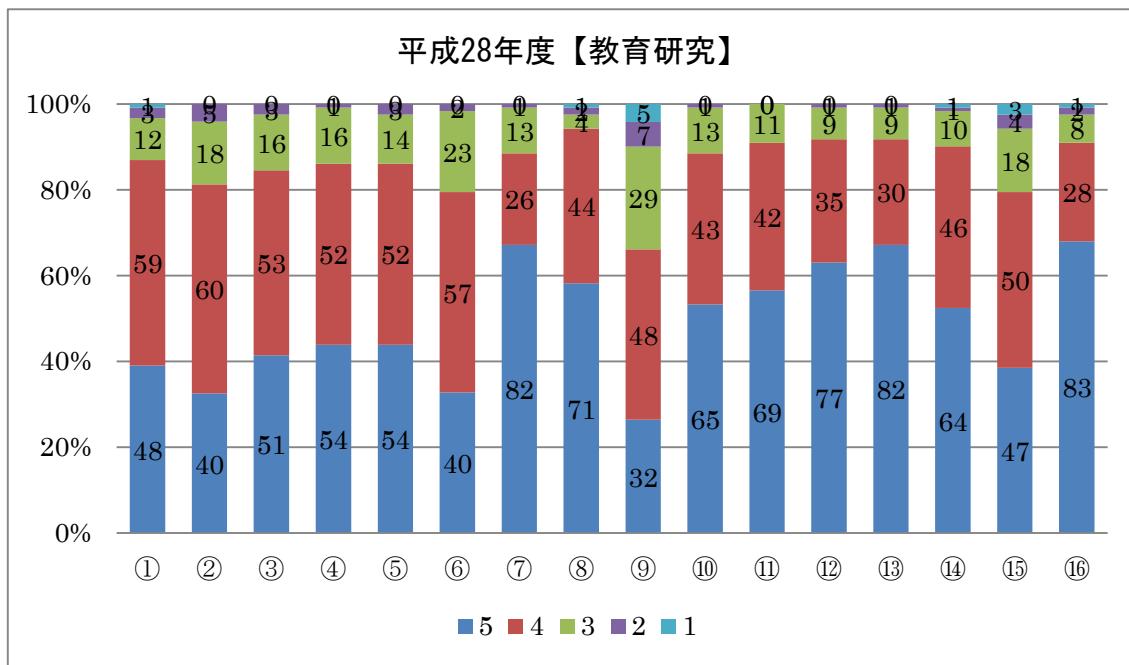
123 人からの回答が得られ、設問の種別ごとに纏めた。

- ※ ちなみに設問によっては全員が回答しておらず、データから除外したため、設問の回答数の合計が 123 人にならない場合がある。
- ※ 5 段階 (5 : 特に魅力を感じている 4 : 少し魅力を感じている 3 : どちらでもない 2 : あまり魅力を感じない 1 : まったく魅力を感じない) で評価している。

1) 教育研究について

【教育研究に対する設問】

- ① あなたは南九州大学の「豊かな自然と温かな気候に恵まれた南九州の環境」で勉学に励めることをどの程度魅力を感じていますか。
- ② あなたは南九州大学の「創造性に富み、人間性と社会性豊かな人間を育成する」点にどの程度魅力を感じていますか。
- ③ あなたは南九州大学の「食・緑・人に関する基礎的、応用的研究をすすめ、専門的分野において社会に貢献寄与できる人材を育成している」点にどの程度魅力を感じていますか。
- ④ あなたは南九州大学の「優れた教育研究業績をもつ、あるいは優れた現場経験をもつなど、高い能力を持った教員による教育を受けることができる」点にどの程度魅力を感じていますか。
- ⑤ あなたは南九州大学の「優れた研究環境のもと最先端の研究ができる」点にどの程度魅力を感じていますか。
- ⑥ あなたは環境園芸学科が、「環境」を基礎に置きつつ、「緑、食、人」をキーワードとして教育を行っていることにどの程度魅力を感じていますか。
- ⑦ あなたは環境園芸学科が、附属の実験施設やフィールドセンター等を活用した実学教育と少人数教育を行っていることにどの程度魅力を感じていますか。
- ⑧ あなたは環境園芸学科が、6つの専攻(園芸生産環境、植物バイオ・育種、花・ガーデニング、造園緑地、自然環境、アグリビジネス)を設けていることにどの程度魅力を感じていますか。
- ⑨ あなたは環境園芸学科が、「1年次に人間性と社会性豊かな教養を身につけるための「教養教育科目」を設置していることにどの程度魅力を感じていますか。
- ⑩ あなたは環境園芸学科が、「1年次に農学の分野の専門職業人として必要とされる基礎的な知識と技術を身につけるための「専門基礎科目」を設置していることにどの程度魅力を感じていますか。
- ⑪ あなたは環境園芸学科が、専門的な方法論と知識を体系的に学ぶために「専門教育科目」を設置していることにどの程度魅力を感じていますか。
- ⑫ あなたは環境園芸学科が、幅広い知識を身につけるために、自分が目指す専門分野を超えて関心のある科目を履修できるように「専門選択科目」を設置していることにどの程度魅力を感じていますか。
- ⑬ あなたは環境園芸学科が、講義に加えて、演習や実験、実習の専門授業を数多く設置していることにどの程度魅力を感じていますか。
- ⑭ あなたは環境園芸学科が、3年次後期に全員の研究室配属を行い、身につけた知識や技術を駆使して、新たな問題の探求能力や解決能力を養成するカリキュラムを取っていることにどの程度魅力を感じていますか。
- ⑮ あなたは環境園芸学科が、4年次で卒業論文を学科の必須として、専門性を高めることとしていることにどの程度魅力を感じていますか。
- ⑯ あなたは環境園芸学科が、教員免許、学芸員免許、樹木医師、測量士などの資格や免許の取得に対応した「専門選択科目」を設置していることにどの程度魅力を感じていますか。



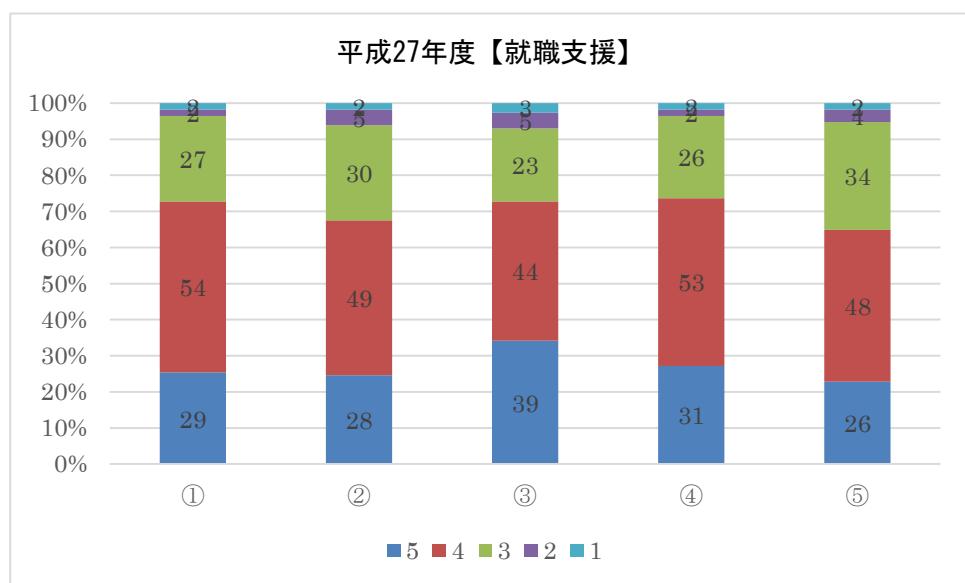
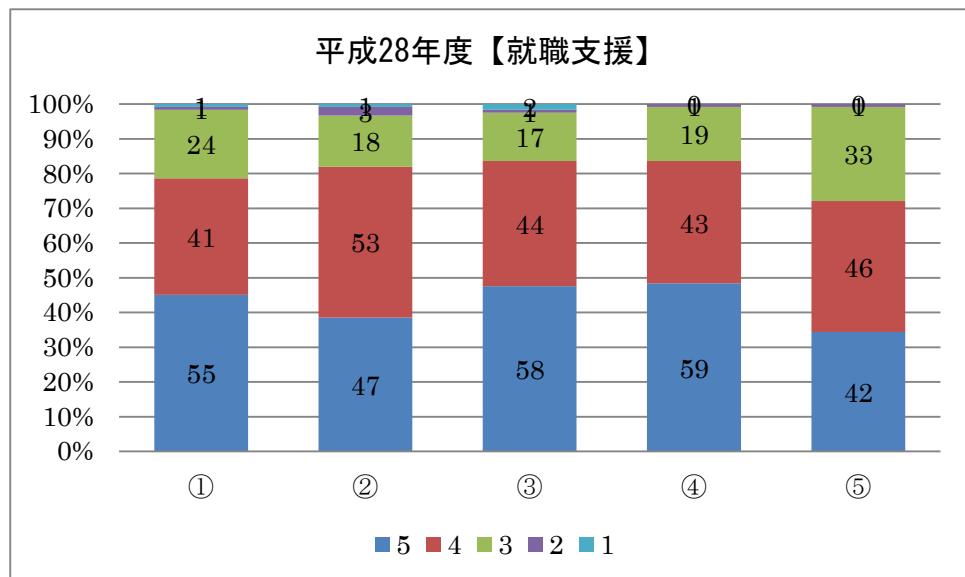
昨年度より満足度が高い傾向がみられる。全体的にみると全ての設問で新入生のほぼ6割以上が魅力を感じていると答えており、本学ならびに環境園芸学科の教育研究理念やカリキュラムに受験生に対する一定の訴求力があり、新入生はそれに期待しているものと考えられる。

昨年度と同じく、全設問の中で設問⑨（教養教育科目の設置）が最も魅力度が低い。環境園芸概論など通し、入学後早い段階で新入生全員に教養教育科目の重要性・位置づけを理解させることも必要であると考えられる。

2) 就職支援について

【就職支援に対する質問】

- ① あなたは南九州大学の「就職課」があり、当該課の専門スタッフが就職活動支援してくれる点にどの程度魅力を感じていますか。
- ② あなたは南九州大学の「将来の進路に関してのセミナー・ガイダンスや公務員・教員就職のための講座が充実している」点にどの程度魅力を感じていますか。
- ③ あなたは南九州大学の「地元へのリターン就職に対して全力でサポートしてくれる」点にどの程度魅力を感じていますか。
- ④ あなたは南九州大学の「各学科に関連する業界の求人情報を多く扱っている」点にどの程度魅力を感じていますか。
- ⑤ あなたは南九州大学の「インターンシップ制度が充実している」点にどの程度魅力を感じていますか。

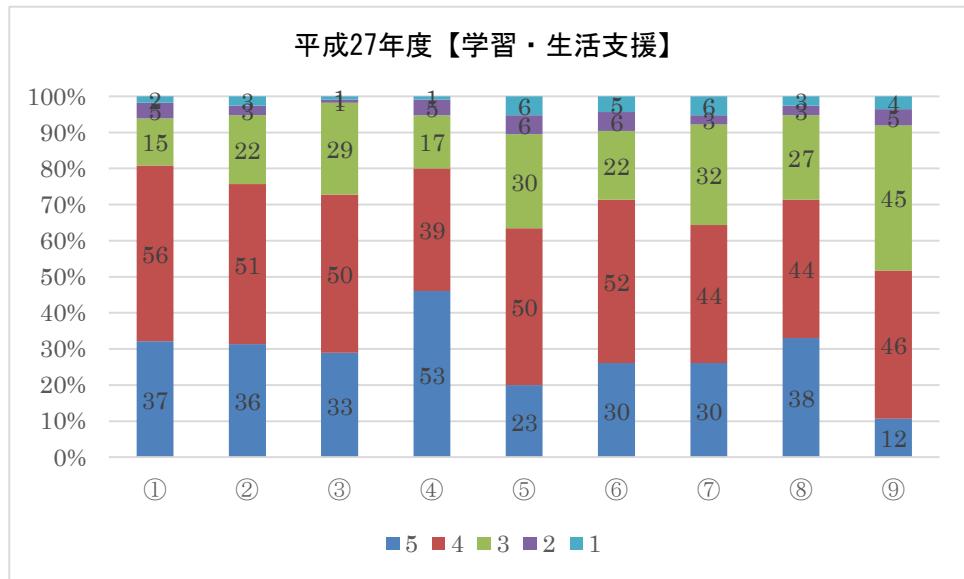
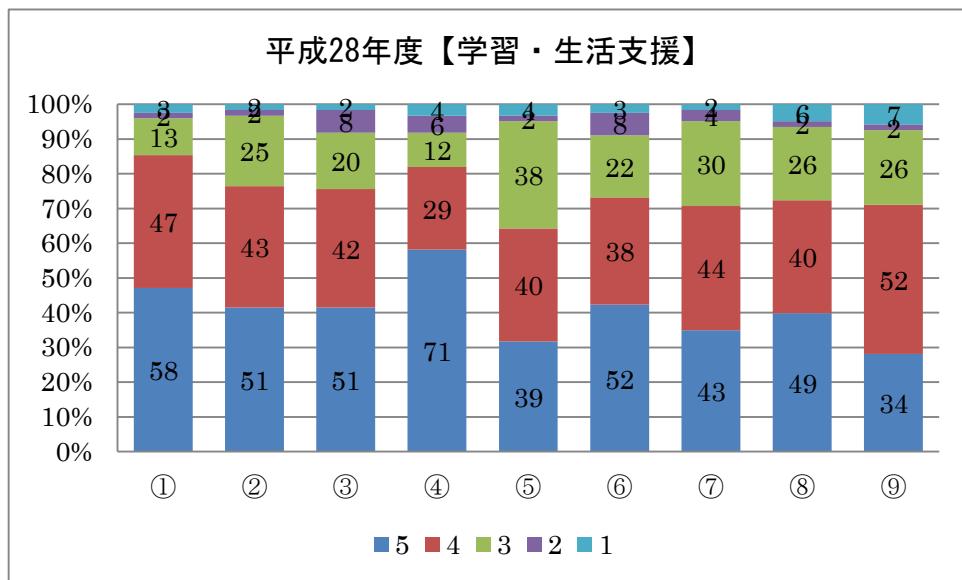


昨年度と同傾向であった。就職支援について新入生の 6 割以上が魅力を感じていると答えていたが、現時点で具体的に就職活動は行っていないと考えられる。同じ年代の学生に対する調査ではないが卒業生満足度調査では、就職支援の不足傾向が結果として現れていることから、具体的にどのような支援が必要であるか調査・分析が必要であると思われる。

3) 学習・生活支援について

【学習・生活支援に対する質問】

- ① あなたは南九州大学の「学生支援課」があり、当該課の専門スタッフが学習支援(各種証明書発行・休講時連絡・アルバイト情報等)をしてくれる点にどの程度魅力を感じていますか。
- ② あなたは南九州大学の「充実した蔵書・雑誌・新聞・視聴覚機器・閲覧スペース等のある図書館があり、学生の学習支援に役立っている点にどの程度魅力を感じていますか。
- ③ あなたは南九州大学の「保健室・学生相談室」があり、当該室の専門スタッフが怪我・体調不良の治療や体調管理等に関する相談、大学生活に関しての悩み相談してくれる点にどの程度魅力を感じていますか。
- ④ あなたは南九州大学の「生協売店・生協食堂」があり、学生生活の支援充実をはかってくれている点にどの程度魅力を感じていますか。
- ⑤ あなたは南九州大学の「下宿生を対象にした充実した寮やマンション等の斡旋がある」点にどの程度魅力を感じていますか。
- ⑥ あなたは南九州大学の「課外活動(部活動、学友会、学祭実行委員会等)が充実していて楽しく思い出に残る学生生活が送れる」点にどの程度魅力を感じていますか。
- ⑦ あなたは南九州大学の「毎年有意義な学校行事(大学祭等)が行われている」点にどの程度魅力を感じていますか。
- ⑧ あなたは南九州大学の「充実した奨学金・特待生制度がある」点にどの程度魅力を感じていますか。
- ⑨ あなたは南九州大学の「各学年の教員による担任制度があり、学習支援・学生生活支援してくれる」点にどの程度魅力を感じていますか。



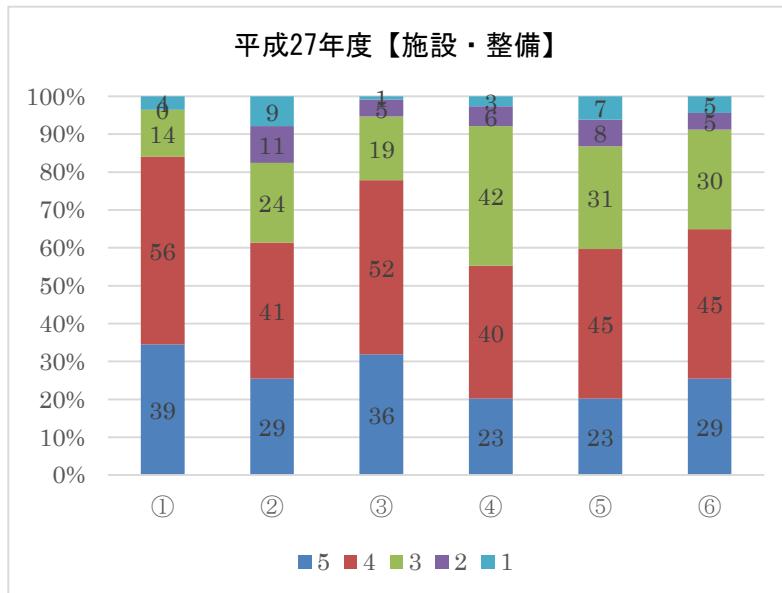
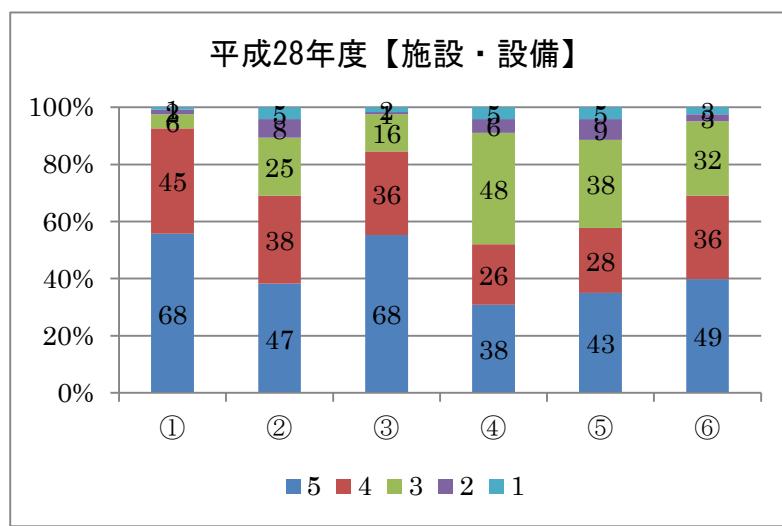
設問①～⑨で6割以上が魅力を感じており、一定の学習・生活支援に対する期待感が伺えられる。

ただし、昨年度に引き続き、設問⑨「各学年の教員による担任制度があり、学習支援・学生生活支援をしてくれる」が最もポイントが低かった。担任制度の有効性が入学当時には理解されていないことがその原因の一つとも考えられる。

4) 施設・設備について

【施設・設備に対する質問】

- ① あなたは南九州大学の「最先端の機器を導入した実験室や実際の現場を想定した実習室(フィールドセンターを含む)が整備されている」点にどの程度魅力を感じていますか。
- ② あなたは南九州大学の「インターネット環境が充実し整っている(学内LANの充実、情報処理室の充実等)」点にどの程度魅力を感じていますか。
- ③ あなたは南九州大学の「清潔で機能的で、また快適な校舎で学生生活が送れる」点にどの程度魅力を感じていますか。
- ④ あなたは南九州大学の「通学に関して、スクールバスの運行や広い駐車場・駐輪場を有しており、通学に便利である」点にどの程度魅力を感じていますか。
- ⑤ あなたは南九州大学の「体育馆・グランドなどの運動施設やサークル活動の支援施設(クラブハウス)が充実している」点にどの程度魅力を感じていますか。
- ⑥ あなたは南九州大学の「休憩時間中にすごせる憩いの場(食堂・中庭・学生ラウンジ等)が充実している」点にどの程度魅力を感じていますか。



昨年度とほとんど同様な傾向であった。キャンパスの施設・設備についても概ね好印象を頂いていると思われる。

5. 全体を通して

全体として昨年度と結果はよく似ていた。大きな変化がない限り、この傾向は変わらないのかもしれない。調査した各設問に対して、あまりあるいは全く魅力を感じないと回答「1、2」は概ね1割前後であり、本学並びに本学科の教育研究、就職支援、学習・生活支援および施設・設備は新入生の多くに魅力あるものになっていることが示された。この高い魅力度を高い満足度に維持・向上に繋げる取り組みが重要であると思われる。

また、新入生（高校生）のニーズは変化するものと考えられることから、今後、時代に即した対応も必要であると考えられる。

（2）環境園芸学科の卒業予定者満足度調査報告

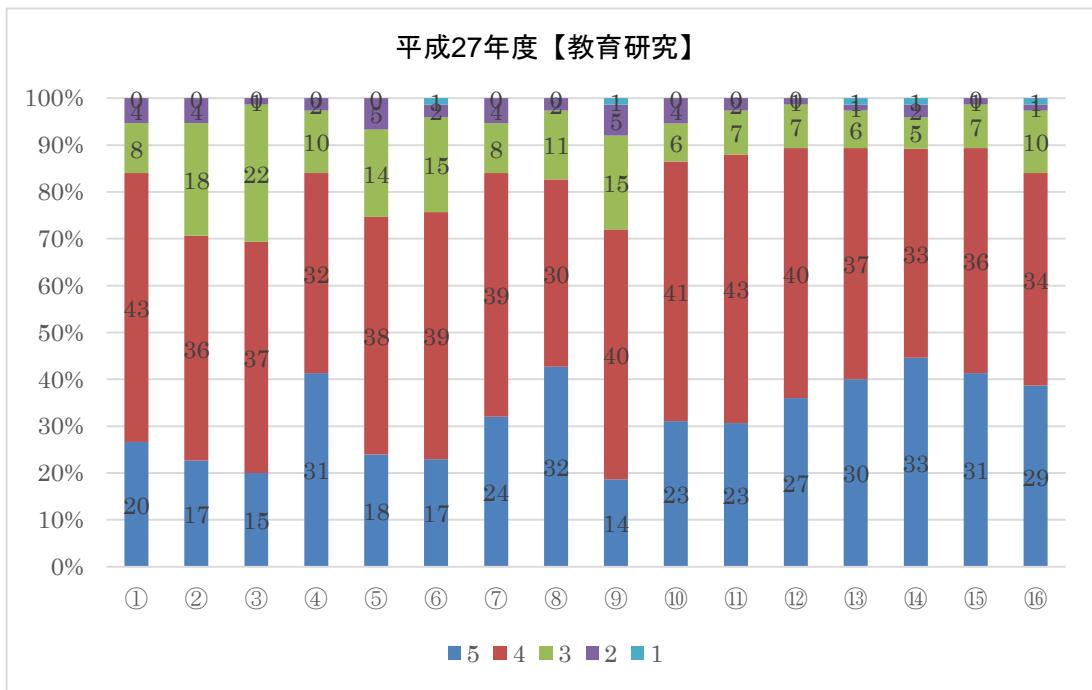
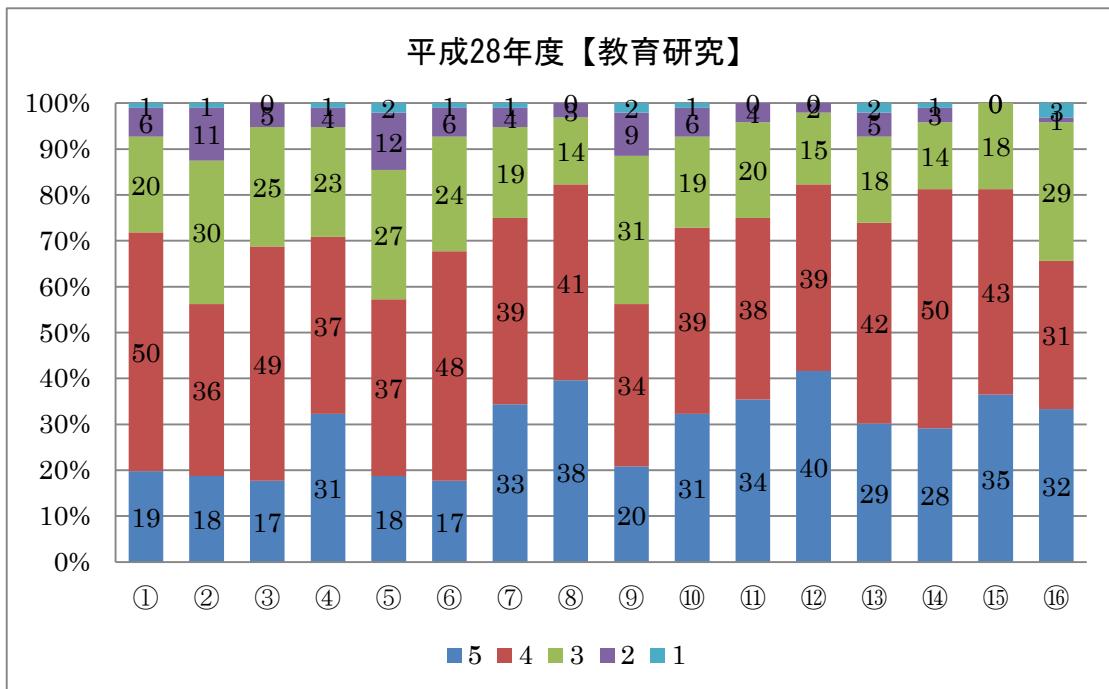
96人からの回答が得られ、設問の種別ごとに纏めた。

- ※ ちなみに設問によっては全員が回答しておらず、データから除外したため、設問の回答数の合計が96人にならない場合がある。
※ 5段階（5：特に満足している 4：多少満足している 3：どちらでもない 2：あまり満足していない 1：まったく満足していない）で評価している。

1) 教育研究について

【教育研究に対する設問】

- ① あなたは南九州大学の「豊かな自然と温かく過ごせる環境」で勉学に励めることをどの程度満足しましたか。
② あなたは南九州大学の「創造性に富み、人間性と社会性豊かな人間を育成する」点にどの程度満足しましたか。
③ あなたは南九州大学の「食・緑・人にに関する基礎的、応用的研究をすすめ、専門的分野において社会に貢献寄与できる人材を育成している」点にどの程度満足しましたか。
④ あなたは南九州大学の「優れた教育研究業績をもつ、あるいは優れた現場経験をも+A5B6など、高い能力を持った教員による教育を受けることができる」点にどの程度満足しましたか。
⑤ あなたは南九州大学の「優れた研究環境のもと最先端の研究ができる」点にどの程度満足しましたか。
⑥ あなたは環境園芸学科が、「環境」を基礎に置きつつ、「緑、食、人」をキーワードとして教育を行っていることにどの程度満足しましたか。
⑦ あなたは環境園芸学科が、附属の実験施設やフィールドセンター等を活用した実学教育と少人数教育を行っていることにどの程度満足しましたか。
⑧ あなたは環境園芸学科が、6つの専攻（園芸生産環境、植物バイオ・育種、花・ガーデニング、造園緑地、自然環境、アグリビジネス）を設けていることにどの程度満足しましたか。
⑨ あなたは環境園芸学科が、1年次に人間性と社会性豊かな教養を身につけるための「教養教育科目」を設置していることにどの程度満足しましたか。
⑩ あなたは環境園芸学科が、1年次に農学の分野の専門職業人として必要とされる基礎的な知識と技術を身につけるための「専門基礎科目」を設置していることにどの程度満足しましたか。
⑪ あなたは環境園芸学科が、専門的な方法論と知識を体系的に学ぶために「専門教育科目」を設置していることにどの程度満足しましたか。
⑫ あなたは環境園芸学科が、幅広い知識を身につけるために、自分が目指す専門分野を超えて関心のある科目を履修できるように「専門選択科目」を設置していることにどの程度満足しましたか。
⑬ あなたは環境園芸学科が、講義に加えて、演習や実験、実習の専門授業を数多く設置していることにどの程度満足しましたか。
⑭ あなたは環境園芸学科が、3年次後期に全員の研究室配属を行い、身につけた知識や技術を駆使して、新たな問題の探求能力や解決能力を養成するカリキュラムを取っていることにどの程度満足しましたか。
⑮ あなたは環境園芸学科が、4年次で卒業論文を学科の必須として、専門性を高めることとしていることにどの程度満足しましたか。
⑯ あなたは環境園芸学科が、教員免許、学芸員免許、樹木医師、測量士補などの資格や免許の取得に対応した「専門選択科目」を設置していることにどの程度満足しましたか。



頻度分布グラフを見ると、16 設問すべての設問で、半数以上の学生が満足（4 以上）と回答しており、満足していない（2 以下）と回答した学生は 15% 以下と概ね良好な値を示している。しかし、昨年度に比べれば低評価となった。今年度、満足（4 以上）と回答した学生の割合が最も低かったのは、昨年度と同様に設問⑨『教養教育科目的設置』であった。

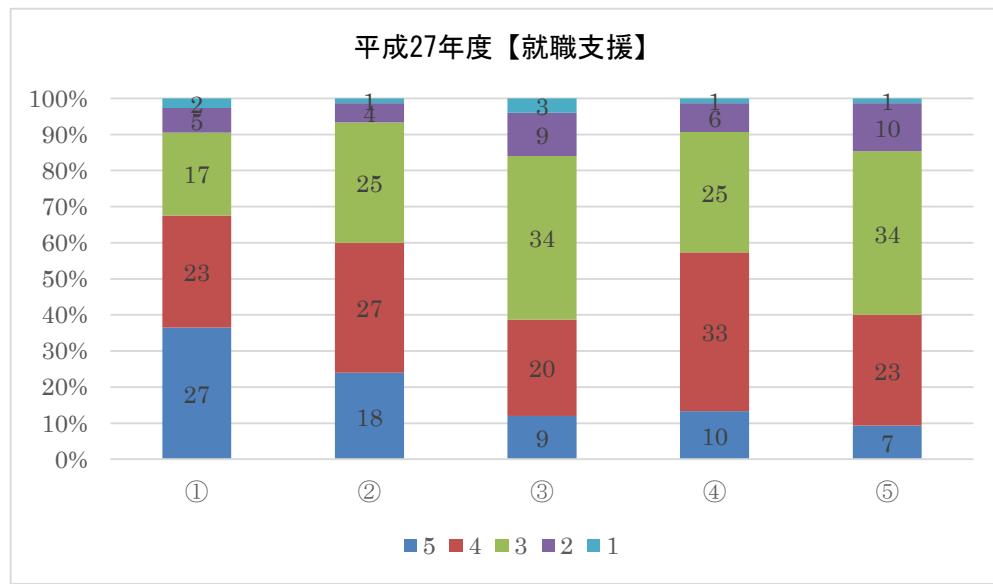
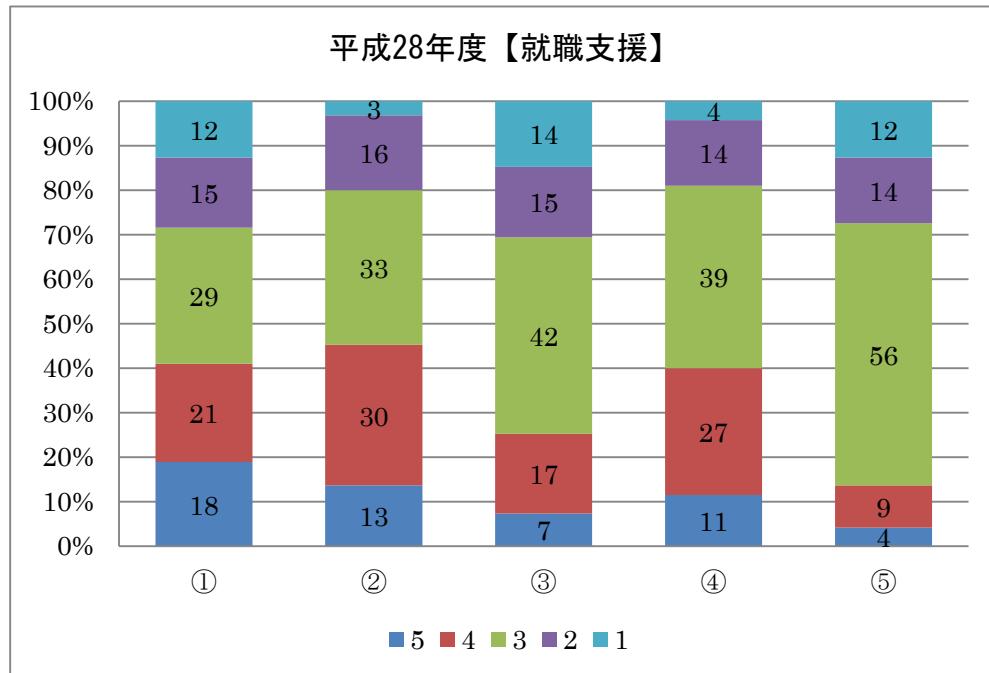
これらの結果から、本学科の学生は概ね満足（4 以上）しているものの、「教養教育科目」よりも「専門科目」に高い関心を持っていることが示唆された。それに関連する設問⑪～⑯では、満足（4 以上）と回答した学生が 9 割弱であり、昨年度よりも高い満足度が得られているように見え、この

傾向が強くなっていく可能性もある。今後、学生への「教養教育科目」の重要性の理解や在り方、「教養教育科目」と「専門教育科目」のバランス（専門の特化も含め）などについての検討が課題として考えられる。

2) 就職支援について

【就職支援に対する質問】

- ① あなたは南九州大学の「就職課」があり、当該課の専門スタッフが就職活動支援をしてくれる点にどの程度満足しましたか。
- ② あなたは南九州大学の「将来の進路に関してのセミナー・ガイダンスや公務員・教員就職のための講座が充実している点にどの程度満足しましたか。
- ③ あなたは南九州大学の「地元へのリターン就職に対して全力でサポートてくれる点にどの程度満足しましたか。
- ④ あなたは南九州大学の「各学科に関連する業界の求人情報を多く扱っている点にどの程度満足しましたか。
- ⑤ あなたは南九州大学の「インターンシップ制度が充実している点にどの程度満足しましたか。



昨年度より、設問①～⑤すべてで満足（4以上）と回答した割合が減少した。特にインターンシッ

プの制度についての不満足度が高くなつた。

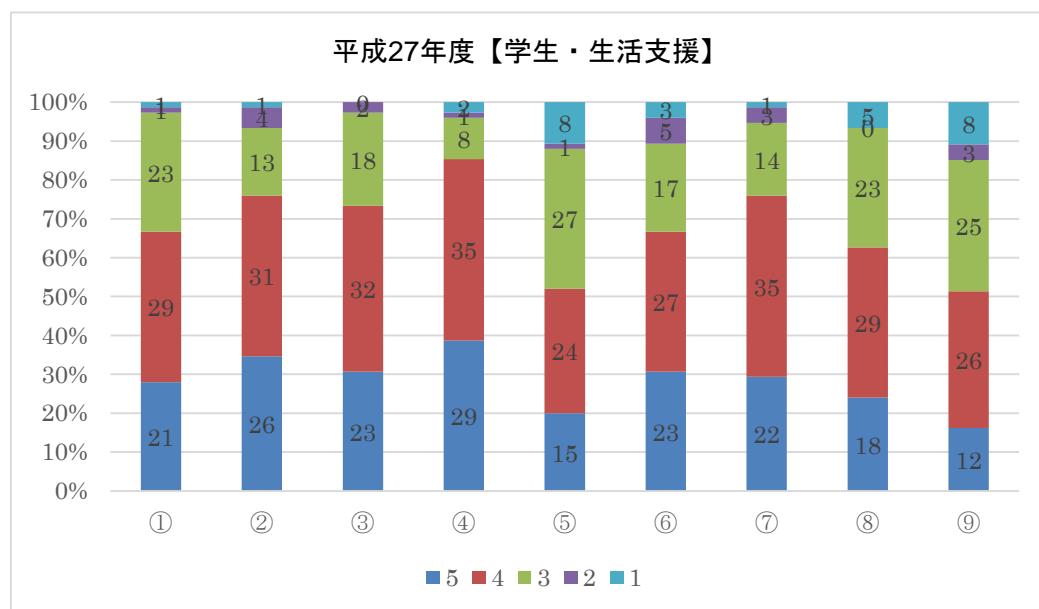
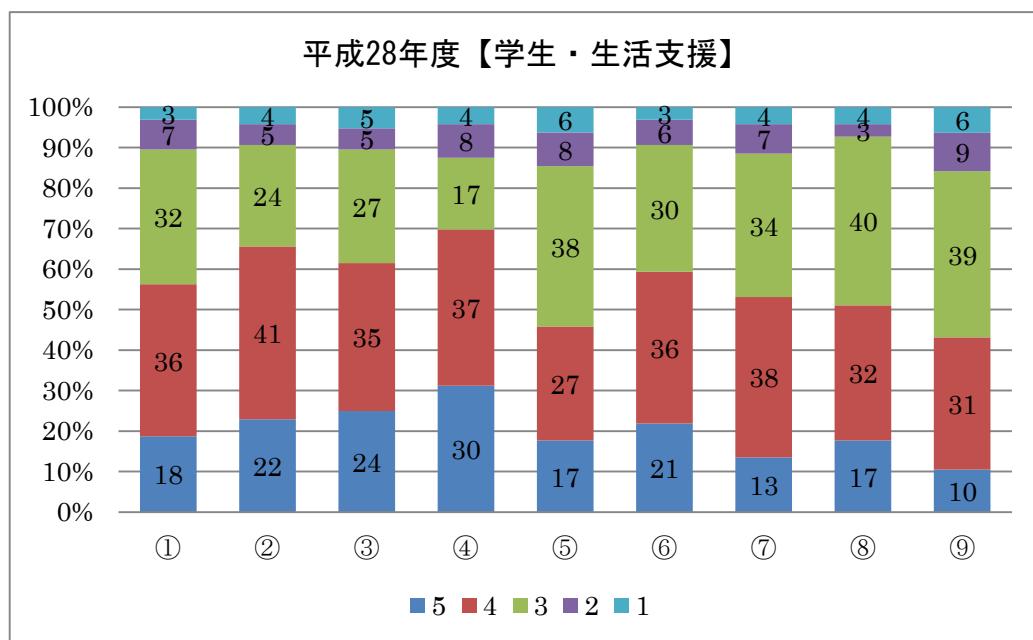
設問③「地元へのUターン就職」については、満足（4以上）が4割弱と低評価であるのは、本学科の学生は全国から集まっていること、地元にUターン就職しない学生が多いこと、学生の就職活動開始が遅いことなどが要因として考えられる。いずれにしても早期に地元にどのような就職先（企業・役場・団体など）があり、それらの求人や採用試験の情報収集と対応が重要であることを就職課と連携を取り学生に指導していく必要があると考えられる。

説問⑤『インターンシップ制度』についての、満足（4以上）が低いことから、就職課および学科として充実を検討して、その内容・取組みについての学生へのさらなる周知が必要であると考えられる。

3) 学習・生活支援について

【学習・生活支援に対する質問】

- ① あなたは南九州大学の「学生支援課」があり、当該課の専門スタッフが学習支援（各種証明書発行・休講時連絡・アルバイト情報等）をしてくれる」点にどの程度満足しましたか。
- ② あなたは南九州大学の「充実した蔵書・雑誌・新聞・視聴覚機器・閲覧スペース等のある図書館があり、学生の学習支援に役立っている」点にどの程度満足しましたか。
- ③ あなたは南九州大学の「保健室・学生相談室」があり、当該室の専門スタッフが怪我・体調不良の治療や体調管理等に関する相談、大学生活に関しての悩み相談をしてくれる」点にどの程度満足しましたか。
- ④ あなたは南九州大学の「生協売店・生協食堂」があり、学生生活の支援充実をはかってくれている」点にどの程度満足しましたか。
- ⑤ あなたは南九州大学の「下宿生を対象にした充実した寮やマンション等の斡旋がある」点にどの程度満足しましたか。
- ⑥ あなたは南九州大学の「課外活動（部活動、学友会、学祭実行委員会等）が充実していて楽しく思い出に残る学生生活が送れる」点にどの程度満足しましたか。
- ⑦ あなたは南九州大学の「毎年有意義な学校行事（大学祭等）が行われている」点にどの程度満足しましたか。
- ⑧ あなたは南九州大学の「充実した奨学金・特待生制度がある」点にどの程度満足しましたか。
- ⑨ あなたは南九州大学の「各学年の教員による担任制度があり、学習支援・学生生活支援をしてくれる」点にどの程度満足しましたか。



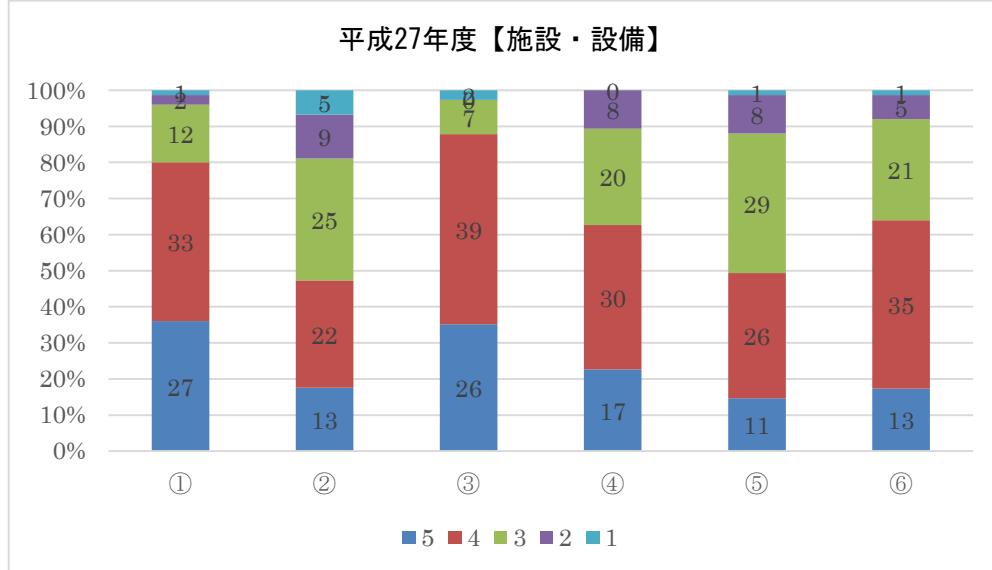
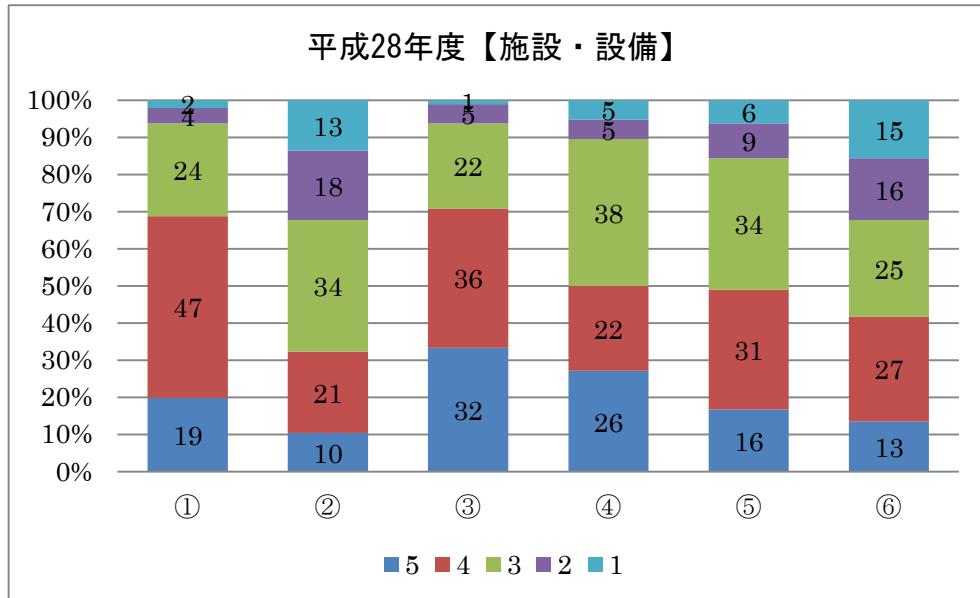
昨年度と比較して、全体的傾向として、満足（4以上）と回答した割合が減少していた。内容として、70%程度が満足と回答したのは設問④「生協売店・食堂の充実」の1項目だけであった。

設問⑤「下宿生を対象にした住居の斡旋」と設問⑨「担任制度」については、50%以下であり、対策を検討する必要がある。設問⑤では、下宿施設が近隣にない実態があり、全学的な問題として対策を検討していく必要がある。設問⑨については、本学科では3年前期までは学年ごとに4人の教員が、3年後期の研究室配属後はその研究室の教員が担任として指導に当っているが、研究室配属後の教員を担任として考えて回答していない可能性があり、設問を修正することにより、満足度が上がる可能性がある。

4) 施設・設備について

【施設・設備に対する質問】

- ① あなたは南九州大学の「最先端の機器を導入した実験室や実際の現場を想定した実習室(フィールドセンターを含む)が整備されている」点にどの程度満足しましたか。
- ② あなたは南九州大学の「インターネット環境が充実し整っている(学内LANの充実、情報処理室の充実等)」点にどの程度満足しましたか。
- ③ あなたは南九州大学の「清潔で機能的で、また快適な校舎で学生生活が送れる」点にどの程度満足しましたか。
- ④ あなたは南九州大学の「通学に関して、スクールバスの運行や広い駐車場・駐輪場を有しており、通学に便利である」点にどの程度満足しましたか。
- ⑤ あなたは南九州大学の「体育館・グラウンドなどの運動施設やサークル活動の支援施設(クラブハウス)が充実している」点にどの程度満足しましたか。
- ⑥ あなたは南九州大学の「休憩時間中にすごせる憩いの場(食堂・中庭・学生ラウンジ等)が充実している」点にどの程度満足しましたか。



昨年度と比較して、設問⑤以外の設問はすべて満足（4以上）と回答した割合が減少していた。内容として、70%程度が満足と回答したのは設問①「研究・実習用の設備・環境」と設問③「快適な校舎」の2項目であった。これらの項目は概ね高評価であるが、さらなる充実を図っていく必要がある。

その中で、設問②「インターネット環境の充実」と設問⑤「運動施設・サークル活動の支援施設」については、低評価であり、対策を検討する必要がある。設問②については、Wi-Fi環境の充実など

が望まれる。ただし、この設問②と設問⑤については、全学的な問題として対策を検討していく必要がある。

(3) 管理栄養学科の新入生魅力度調査報告

【教育研究に対する質問】

- ・ 質問①から⑤までが「南九州大学」の教育研究の理念等に対する魅力度調査であり、質問⑥から⑯までが「管理栄養学科」の教育研究に対する魅力度調査であった。
- ・ 質問③の質問内容に対して、8割以上が4あるいは5(多少魅力あるいは特に魅力を感じている)に回答していることから、南九州大学の「食・緑・人」に関する研究、人材育成に魅力を感じ期待を持って入学してきていることが分かった。
- ・ 管理栄養学科における教育研究に対する質問に対しては、⑦から⑯の質問で平均値が4.0以上となっていることから、「管理栄養学科」の教育研究に対する魅力度が高い傾向であることが分かった。その中で⑧と⑩の質問項目では前年同様数値が高かったことから、引き続き管理栄養学科で食や栄養に関する科目以外に特に「緑」にかかわる授業科目が設けられていることに魅力を感じていることが分かった。
- ・ 質問⑭においても平均値が4.47と高い数値であった。研究室配属、その後の卒業研究に興味を抱いていることが分かった。

【就職支援に対する質問】

- ・ 就職支援に対する魅力度については、質問②以外で平均値が4.0以上となっていることから、就職支援に対する南九州大学の体制が整っていることがうかがえる。
- ・ 質問②で平均値が3.92と他の質問に比べ数値がやや低い傾向にあった。管理栄養士という専門職で医療現場や施設等での就職が多いため、今後講座というよりは現場で働く管理栄養士の話を聞けるような機会を増やしていく必要があると考える。
- ・ 質問③で「Uターン就職」に関する質問があるが、管理栄養学科は宮崎県内出身者の多い学科であることから、「宮崎県内の地元就職に対する魅力度」について質問を設けてもいいかもしれない。

【学習・生活支援に対する質問】

- ・ 質問①の学生支援に関しての質問には魅力度が高く、同時に質問②④で8割以上が4あるいは5(多少魅力あるいは特に魅力を感じている)に回答していることから、南九州大学の図書館や生協売店および生協食堂などが充実していることにより、学習・生活支援に対する体制やサポートに魅力を感じていることが分かった。
- ・ 質問⑥⑦で昨年と比較して平均値が下がり、4.0を下回っていたが、7割以上が4あるいは5(多少魅力あるいは特に魅力を感じている)に回答していることから、おおむね南九州大学の課外活動や学校行事に魅力を感じていると思われるが、積極的な参加への呼びかけ

なども必要かと考える。

- ・質問⑤についてはどうちらでもないと回答が最も多かった。管理栄養学科では地元宮崎県出身者が多いため、このような結果となったと考えられる。しかし、そのほかは 4 あるいは 5(多少魅力あるいは特に魅力を感じている)の回答数が多かったことから、他県からの学生は、比較的魅力があると感じていると思われる。

【施設・設備に対する質問】

- ・質問②⑤で平均値がいずれも 3.92 でその他はすべて 4.0 以上となっていることから、南九州大学における施設・設備におおむね魅力を感じていることが分かった。
- ・質問②では平均値が昨年同様 4.0 以下であることからインターネット環境、特に Wi-Fi 環境の充実も必要かと思われる。
- ・管理栄養学科が設置されている宮崎キャンパスは開設 10 年強と比較的新しいキャンパスであることから、質問①と③の質問で昨年同様、魅力度が高いことが分かった。また質問⑥でも数値が高くなっていることから、「休憩時間中にすごせる憩いの場」については魅力を感じていることが分かった。
- ・質問④では通学に関して、地元宮崎県出身の多い管理栄養学科の新入生にとっては、駅と本学を結ぶスクールバスや車で通うための駐車場が完備しているところに魅力を感じていることが分かった。

(4) 管理栄養学科の卒業生満足度調査報告

【教育研究に対する質問】

- ・まず質問①の平均値が 4.03 であったことから、南九州大学の「豊かな自然と温和な気候に恵まれた南九州の環境」で勉学に励めたことに満足していることが分かった。
- ・特に管理栄養学科の教育研究に対する質問に対しては、質問⑧の「栄養士および管理栄養士国家試験受験資格の取得」、質問⑩の「現場で職業体験ができる臨地・校外実習がカリキュラムに組み込まれていること」、質問⑪の「現場を知る教授陣から学べる」、質問⑫の「地元宮崎に貢献できる管理栄養士の人材育成」、質問⑭の「管理栄養士国家試験合格に向けた国試対策」、質問⑯の「充実した研究室の所有」で、平均値が 4.00 から 4.45 と高い数値となっていたことから、管理栄養学科での管理栄養士という専門職で社会に貢献できる人材育成教育に満足していることが分かった。
- ・本年度の「国試対策」に対する満足度の質問⑭では平均値が 4.17 となっており、8 割以上が 4 あるいは 5(多少魅力あるいは特に魅力を感じている)に回答していることから、管理栄養学科の「国試対策」に対して満足していることが分かった。次年度以降もこの数値を維持できるよう、更なる努力が必要である。
- ・「研究」等の質問である⑤の満足度よりも「現場で職業体験ができる」等の質問である⑩で平均値が高い理由として学生たちは最先端の研究よりも技術習得に力を入れたいと考えて

おり、満足度が上がっているのではないかと考えられる。

【就職支援に対する質問】

- ・ほとんどの質問項目において「多少満足している」と「どちらでもない」が高く、就職支援に対して満足度が低いことが分かった。管理栄養学科の場合は専門職であるため、多学科と就職活動の進め方が異なることから、このような結果になったと思われる。
- ・質問③の「地元へのUターン就職へのサポート」に対しては半数以上が3(どちらでもない)に回答しており、宮崎県内出身者が多いことが原因と考えられる。ただし、そのほかは4あるいは5(多少魅力あるいは特に魅力を感じている)の回答数が多いことから、他県からの学生は、比較的満足しているのではないかと思われる。管理栄養学科では地元出身の学生が多いことから、今後質問内容についても検討が必要と思われる。
- ・質問⑤の「インターンシップ制度の充実」に対して半数以上が3(どちらでもない)に回答し、回答も分散していることから、本学科ではインターンシップ制度を殆ど利用していないため、このような結果となったと思われる。この質問に関しても今後質問内容について検討が必要と思われる。

【学習・生活支援に対する質問】

- ・質問②の図書館、質問④の生協売店・生協食堂の学生生活の支援に対して、平均値が4.0以上であったことから、学生にとって学生生活を送るうえで、日頃よく利用する場については満足度の高いものであることが分かった。保健室、学生相談に関する質問③について今年度は前年度よりも平均値が下がっており、3のどちらでもないと回答するものが多くみられた。学年により、使用頻度が異なってくるためこのような結果であったと考えられる。
- ・特に平均値が低かった質問⑤は下宿の斡旋に関するもので、回答が3の「どちらでもない」が半数以上を占めていた。管理栄養学科では地元出身の学生が多いことから、今後は質問内容についても検討が必要と思われる。
- ・その他の質問項目でほとんど平均値が3.50前後であったことから、おおむね満足していると思われる。

【施設・設備に対する質問】

- ・すべての質問項目で平均値が3.5以上であったことから、南九州大学の施設・設備に対しておおむね満足していると思われる。特に質問③の平均値が昨年に引き続き4.51と高かったことから、「清潔で機能的で、また快適な校舎で学生生活が送れる」点に大いに満足していることが分かった。学生にとって清潔できれいな校舎は魅力度調査においても数値が高かったことから、今後も施設・設備の維持、充実に努めていく必要がある。

(5) 食品開発科学科の新入生魅力度調査報告

[教育研究に対する質問]

- ①あなたは南九州大学の「豊かな自然と温和な気候に恵まれた南九州の環境」で勉学に励めることをどの程度魅力を感じていますか。
- ②あなたは南九州大学の「創造性に富み、人間性と社会性豊かな人間を育成する」点にどの程度魅力を感じています
- ③あなたは南九州大学の「食・緑・人に関する基礎的、応用的研究をすすめ、専門的分野において社会に貢献寄与できる人材を育成している」点にどの程度魅力を感じていますか。
- ④あなたは南九州大学の「優れた教育研究業績をもつ、あるいは優れた現場経験をもつなど、高い能力を持った教員による教育を受けることができる」点にどの程度魅力を感じていますか。
- ⑤あなたは南九州大学の「優れた研究環境のもと最先端の研究ができる」点にどの程度魅力を感じていますか。
- ⑥あなたは食品開発科学科が、「環境」を基礎に置きつつ、「緑、食、人」をキーワードとして教育を行っていることにどの程度魅力を感じていますか？
- ⑦あなたは食品開発科学科が、食品の開発・製造(美味しいつくること)に携わる専門家を育成するための教育研究を行っていることにどの程度魅力を感じていますか。
- ⑧あなたは食品開発科学科が、付属の実験施設やフィールドセンター等を活用した実学教育と少人数教育を行っていることにどの程度魅力を感じていますか。
- ⑨あなたは食品開発科学科が、1年次に人間性と社会性豊かな教養を身につけるための「教養教育科目」を設置していることにどの程度魅力を感じていますか。
- ⑩あなたは食品開発科学科が、1年次に農学の分野の専門職業人として必要とされる基礎的な知識と技術を身につけるための「専門基礎科目」を設置していることにどの程度魅力を感じていますか。
- ⑪あなたは食品開発科学科が、専門的な方法論と知識を体系的に学ぶために「専門教育科目」を設置していることにどの程度魅力を感じていますか。
- ⑫あなたは食品開発科学科が、幅広い知識を身につけるために、自分が目指す専門分野を超えて関心のある科目を履修できるように「専門選択科目」を設置していることにどの程度魅力を感じていますか。
- ⑬あなたは食品開発科学科が、講義に加えて、演習や実験、実習の専門授業を数多く設置していることにどの程度魅力を感じていますか。
- ⑭あなたは食品開発科学科が、3年次後期に全員の研究室配属を行い、身につけた知識や技術を駆使して、新たな問題の探求能力や解決能力を養成するカリキュラムを取っていることにどの程度魅力を感じていますか。
- ⑮あなたは食品開発科学科が、4年次で卒業論文を学科の必須として、専門性を高めることとしていることにどの程度魅力を感じていますか。

る設問】															
		5	4	3	2	1	0	1	2	3	4	5	6	7	8
5	特に魅力を感じている	3	1	4	4	3	1	6	6	5	2	3	2	5	4
4	多少魅力を感じている	5	9	15	9	11	13	13	10	9	13	13	6	12	12
3	どちらでもない	11	10	4	8	7	9	4	7	9	8	6	14	6	6
2	あまり魅力を感じない	4	3	0	2	2	0	0	0	0	1	0	0	1	0
1	まったく魅力を感じていない	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	未回答														

設問①から⑯まで大半の学生が魅力を感じているという結果が得られ、学科の方向性は適切であると言える。また、設問①から⑯まで「まったく魅力を感じていない」と回答した学生はわずか1名(前年は34名)であり、大幅に改善されたことがわかる。

学科のカリキュラムについても大半の学生が魅力を感じているようで、この点についても学科の方針は適切と思われる。しかし、そうではない学生も皆無ではないので、この点に関しては今後改善していくことが必要と思われる。

[就職支援に対する質問]

- ①あなたは南九州大学の「“就職課”があり、当該課の専門スタッフが就職活動支援をしてくれる」点にどの程度魅力を感じていますか。
- ②あなたは南九州大学の「将来の進路に関するセミナー・ガイダンスや公務員・教員就職のための講座が充実している」点にどの程度魅力を感じていますか。
- ③あなたは南九州大学の「地元へのリターン就職に対して全力でサポートしてくれる」点にどの程度魅力を感じていますか。
- ④あなたは南九州大学の「各学科に関連する業界の求人情報を多く扱っている」点にどの程度魅力を感じていますか。
- ⑤あなたは南九州大学の「インターンシップ制度が充実している」点にどの程度魅力を感じていますか。

【就職支援に対する質問】		①	②	③	④	⑤
		5	4	3	2	1
5	特に魅力を感じている	3	1	1	0	0
4	多少魅力を感じている	10	8	12	13	9
3	どちらでもない	10	12	9	8	12
2	あまり魅力を感じない	0	0	1	0	2
1	まったく魅力を感じていない	0	2	0	2	0
	未回答					

半数以上の学生が「魅力を感じている」と回答しているので、今後も継続して期待に応えられるようにする必要

がある。また、「どちらでもない」以下の回答をした学生が 5 名いるので、この点に対しても原因の究明と改善が必要である。

[学習・生活支援に対する質問]

- ①あなたは南九州大学の「“学生支援課”があり、当該課の専門スタッフが学習支援(各種証明書発行・休講時連絡・アルバイト情報等)をしてくれる」点にどの程度魅力を感じていますか。
- ②あなたは南九州大学の「充実した蔵書・雑誌・新聞・視聴覚機器・閲覧スペース等のある図書館があり、学生の学習支援に役立っている」点にどの程度魅力を感じていますか。
- ③あなたは南九州大学の「“保健室・学生相談室”があり、当該室の専門スタッフが怪我・体調不良の治療や体調管理等に関する相談、大学生活に関しての悩み相談をしてくれる」点にどの程度魅力を感じていますか。
- ④あなたは南九州大学の「“生協売店・生協食堂”があり、学生生活の支援充実をはかってくれている」点にどの程度魅力を感じていますか。
- ⑤あなたは南九州大学の「下宿生を対象にした充実した寮やマンション等の斡旋がある」点にどの程度魅力を感じていますか。
- ⑥あなたは南九州大学の「課外活動(部活動、学友会、学祭実行委員会等)が充実していて楽しく思い出に残る学生生活が送れる」点にどの程度魅力を感じていますか。
- ⑦あなたは南九州大学の「毎年有意義な学校行事(大学祭等)が行われている」点にどの程度魅力を感じていますか。
- ⑧あなたは南九州大学の「充実した奨学金・特待生制度がある」点にどの程度魅力を感じていますか。
- ⑨あなたは南九州大学の「各学年の教員による担任制度があり、学習支援・学生生活支援をしてくれる」点にどの程度魅力を感じていますか。

【学習・生活支援に対する質問】		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
5	特に魅力を感じている	5	5	4	10	2	2	7	5	2
4	多少魅力を感じている	12	9	10	8	7	10	8	8	8
3	どちらでもない	5	7	6	4	12	10	6	8	10
2	あまり魅力を感じない	0	1	2	0	0	0	1	1	0
1	まったく魅力を感じていない	0	0	0	0	1	0	0	0	2
	未回答	1	1	1	1	1	1	1	1	1

ほとんどの学生が「魅力を感じている」と回答しているので、さらに期待に応えられるようにしていく必要がある。

また、「どちらでもない」以下の回答をした学生もかなり存在するので、この点に対しても原因究明と改善が必要である。

[施設・設備に対する質問]

- ①あなたは南九州大学の「最先端の機器を導入した実験室や実際の現場を想定した実習室(フィールドセンターを含む)が整備されている」点にどの程度魅力を感じていますか。
- ②あなたは南九州大学の「インターネット環境が充実し整っている(学内LANの充実、情報処理室の充実

等)」点にどの程度魅力を感じていますか。

③あなたは南九州大学の「清潔で機能的で、また快適な校舎で学生生活が送れる」点にどの程度魅力を感じていますか。

④あなたは南九州大学の「通学に関して、スクールバスの運行や広い駐車場・駐輪場を有しており、通学に便利である」点にどの程度魅力を感じていますか。

⑤あなたは南九州大学の「体育館・グランドなどの運動施設やサークル活動の支援施設(クラブハウス)が充実している」点にどの程度魅力を感じていますか。

⑥あなたは南九州大学の「休憩時間中にすごせる憩いの場(食堂・中庭・学生ラウンジ等)が充実している」点にどの程度魅力を感じていますか。

【施設・設備に対する質問】		①	②	③	④	⑤	⑥
5	特に魅力を感じている	1	2	4	4	1	4
4	多少魅力を感じている	12	10	13	9	11	10
3	どちらでもない	8	10	5	9	10	8
2	あまり魅力を感じない	1	0	0	0	0	0
1	まったく魅力を感じていない	0	0	0	0	0	0
	未回答	1	1	1	1	1	1

ほとんどの学生が魅力を感じていると回答しており、ある程度期待に添えていると思われる。しかしながら、すべての質問項目に関して「どちらでもない」という回答もかなり多く見られたので、原因の究明と改善を行う必要がある。

(6) 食品開発科学科の卒業予定者満足度調査報告

[教育研究に対する設問]

①あなたは南九州大学の「豊かな自然と温和な気候に恵まれた南九州の環境」で勉学に励めることをどの程度満足しましたか。

②あなたは南九州大学の「創造性に富み、人間性と社会性豊かな人間を育成する」点にどの程度魅力を満足しましたか。

③あなたは南九州大学の「食・緑・人に関する基礎的、応用的研究をすすめ、専門的分野において社会に貢献寄与できる人材を育成している」点にどの程度満足しましたか。

④あなたは南九州大学の「優れた教育研究業績をもつ、あるいは優れた現場経験をもつなど、高い能力をもった教員による教育を受けることができる」点にどの程度満足しましたか。

⑤あなたは南九州大学の「優れた研究環境のもと最先端の研究ができる」点にどの程度満足しましたか。

⑥あなたは食品健康学科が、食品製造者と消費者の両方の視点、および食に関する科学的知識と倫理を身につけた食品のスペシャリストを養成するための教育・研究を行っていることにどの程度満足しましたか。

⑦あなたは食品健康学科が、食品の開発・製造(美味しくつくること)に携わる専門家を育成するための教育・研究を行っていることにどの程度満足しましたか。

⑧あなたは食品健康学科が、食品の適正利用(正しく食べること)の専門家を育成する目的で教育・研究を

行っていることにどの程度満足しましたか。

⑨あなたは食品健康学科が、食品の衛生(安全を守る)・機能性(体調調節)の専門家を育成するための教育・研究を行っていることにどの程度満足しましたか。

⑩あなたは食品健康学科が、講義に加えて、実験・実習・学外インターンシップなどの授業を多く設置し、実践的能力を身につけるための教育を行っていることにどの程度満足しましたか。

⑪あなたは食品健康学科において、フードサイエンスの基礎科目から食品の衛生・機能性に関する基幹科目、食品の開発・製造および食品の適正利用に関する実学科目に至るまで体系的に組まれたカリキュラムに従って履修できることに、どの程度満足しましたか。

⑫あなたは食品健康学科において、1～3年次に学んだ食品開発および食品利用のあり方を集約して、4年次に卒業論文、専攻演習に取り組むことができることにどの程度満足しましたか。

⑬あなたは食品健康学科において、食品衛生管理者・食品衛生監視員の資格を取得できることにどの程度満足しましたか。

⑭あなたは食品健康学科において、高等学校教諭1種(農業・理科)、中学校教諭1種(理科)の資格を取得できることにどの程度満足しましたか。

⑮あなたは食品健康学科において、フードスペシャリスト、健康食品管理士を始め、他の食品関連資格を取得できることにどの程度満足しましたか。

【教育研究に対する設問】		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮
5	特に満足している	1	2	5	6	3	3	5	3	4	4	3	8	8	6	8
4	多少満足している	19	13	14	12	11	18	15	19	17	15	16	10	16	7	16
3	どちらでもない	6	7	4	7	7	4	5	3	4	8	4	7	3	12	2
2	あまり満足していない	1	4	2	1	5	2	0	2	2	0	3	2	0	0	0
1	まったく満足していない	0	1	2	1	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0
	未回答								1			1		1	1	1

設問①から⑮まで大半の学生の満足度は高いと感じられる。しかし、教職に関連する設問⑭で否定的な学生が14人もおり、さらなる改善が必要と思われる。

[就職支援に対する設問]

①あなたは南九州大学の「“就職課”があり、当該課の専門スタッフが就職活動支援をしてくれる」点にどの程度満足しましたか。

②あなたは南九州大学の「将来の進路に関してのセミナー・ガイダンスや公務員・教員就職のための講座が充実している」点にどの程度満足しましたか。

③あなたは南九州大学の「地元へのリターン就職に対して全力でサポートしてくれる」点にどの程度満足しましたか。

④あなたは南九州大学の「各学科に関連する業界の求人情報を多く扱っている」点にどの程度満足しました

か。

⑤あなたは南九州大学の「インターンシップ制度が充実している」点にどの程度満足しましたか。

【就職支援に対する設問】		①	②	③	④	⑤
5	特に満足している	1	1	0	0	0
4	多少満足している	14	17	12	11	9
3	どちらでもない	6	3	8	7	10
2	あまり満足していない	3	4	2	6	6
1	まったく満足していない	3	2	4	3	2
	未回答			1		

設問①から⑤まで、「特に満足している」、「多少満足している」と回答した学生の割合は高いとはいえるが、そう考えていない学生も多数いるので、さらに改善していく必要性を感じる。

[学習・生活支援に対する設問]

- ①あなたは南九州大学の「“学生支援課”があり当該課の専門スタッフが学習支援(各種証明書発行・休講時連絡・アルバイト情報等)をしてくれる」点にどの程度満足しましたか。
- ②あなたは南九州大学の「充実した蔵書・雑誌・新聞・視聴覚機器・閲覧スペース等のある図書館があり、学生の学習支援に役立っている」点にどの程度満足しましたか。
- ③あなたは南九州大学の「“保健室・学生相談室”があり、当該室の専門スタッフが怪我・体調不良の治療や体調管理等に関する相談、大学生活に関する悩み相談をしてくれる」点にどの程度満足しましたか。
- ④あなたは南九州大学の「“生協売店・生協食堂”があり、学生生活の支援充実をはかってくれている」点にどの程度満足しましたか。
- ⑤あなたは南九州大学の「下宿生を対象にした充実した寮やマンション等の斡旋がある」点にどの程度満足しましたか
- ⑥あなたは南九州大学の「課外活動(部活動、学友会、学祭実行委員会等)が充実していて楽しく思い出に残る学生生活が送れる」点にどの程度満足しましたか。
- ⑦あなたは南九州大学の「毎年有意義な学校行事(大学祭等)が行われている」点にどの程度満足しましたか。
- ⑧あなたは南九州大学の「充実した奨学金・特待生制度がある」点にどの程度満足しましたか。
- ⑨あなたは南九州大学の「各学年の教員による担任制度があり、学習支援・学生生活支援をしてくれる」点にどの程度満足しましたか。

【学習・生活支援に対する設問】		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
5	特に満足している	2	0	2	3	1	1	2	4	5
4	多少満足している	14	15	12	15	7	12	11	10	14
3	どちらでもない	5	11	9	5	10	11	9	11	5
2	あまり満足していない	4	0	3	0	2	0	2	0	1

1	まったく満足していない	1	0	0	3	5	1	2	0	1
	未回答	1	1	1	1	2	2	1	2	1

設問①から⑨まで大半の学生が満足を示している。しかし、「どちらでもない」、「あまり満足していない」、「まったく満足していない」、「未回答」とした学生の数もかなり多く、さらに改善が必要と思われる。

[施設・設備に対する設問]

- ①あなたは南九州大学の「最先端の機器を導入した実験室や実際の現場を想定した実習室（フィールドセンターを含む）が整備されている」点にどの程度満足しましたか。
- ②あなたは南九州大学の「インターネット環境が充実し整っている（学内 LAN の充実、情報処理室の充実等）」点にどの程度満足しましたか。
- ③あなたは南九州大学の「清潔で機能的で、また快適な校舎で学生生活が送れる」点にどの程度満足しましたか。
- ④あなたは南九州大学の「通学に関して、スクールバスの運行や広い駐車・駐輪場を有しており、通学に便利である」点にどの程度満足しましたか。
- ⑤あなたは南九州大学の「体育館・グランドなどの運動施設やサークル活動の支援施設（クラブハウス）が充実している」点にどの程度満足しましたか。
- ⑥あなたは南九州大学の「休憩時間中にすごせる憩いの場（食堂・中庭・学生ラウンジ等）が充実している」点にどの程度満足しましたか。

【施設・設備に対する設問】		①	②	③	④	⑤	⑥
5	特に満足している	1	4	6	5	2	3
4	多少満足している	11	14	15	11	11	11
3	どちらでもない	8	5	5	6	7	8
2	あまり満足していない	4	3	0	3	1	2
1	まったく満足していない	3	1	1	2	6	3

どの設問に対しても、「特に満足している」と「多少満足している」と回答した学生が一定数いるが、それ以外の解答をした学生もかなりの数いる。次は、このような否定的な回答をした学生の数をいかに減らすかということを課題として取り組む必要がある。

(7) 子ども教育学科の新入生魅力度調査報告

(新入生 58 名が回答)

【教育研究に対する設問】

「特に魅力を感じている」のポイントの高い項目は、「附属の実験施設やフィールドセンター等を活用した実学教育」であった。次には「6つの専攻（園芸生産環境、植物バイオ・育種、花・ガーデニング、造園緑地、自然環境、アグリビジネス）を設けている」の項目、その次には、「1年次に人間性と社会性豊かな教養を身に着けるための「教養教育科目」を設置している」、「1年次に農学の分野の専門職業人として必要とされる基礎的な知識と技術を身につけるための「専門基礎科目」を設置している」、「4年次で卒業論文を学科の必須として、専門性を高めることとしている」の3項目が同じポイントであった。以上を鑑みると、新入生にあっては、専門教育や実学教育に魅力を感じて

いると言えよう。

【就職支援に対する質問】

「特に魅力を感じている」のポイントの高い項目は、「”就職課”があり、当該課の専門スタッフが就職活動支援をしてくれる」であった。「地元へのUターン就職に対して全力でサポートしてくれる」については、少しポイントは低くなるが、設問の5項目については僅差であった。評価者が、大学に入学して間もないということもあり、就職支援を実感する機会が少ないととらえることもできる。

【学習・生活支援に対する質問】

「特に魅力を感じている」のポイントの高い項目は、最も高かったのが「”生協売店・生協食堂”があり、学生生活の支援充実をはかってくれている」、次に「”学生支援課”があり当該課の専門スタッフが学習支援（各種証明書発行・休講時連絡・アルバイト情報等）をしてくれる」、その次に「”保健室・学生相談室”があり、当該室の専門スタッフが怪我・体調不良の治療や体調管理等に関する相談、大学生活に関しての悩み相談をしてくれる」であった。総合的にみて、学生生活に密着している項目が、ポイントが高くなっているととらえることができよう。

【施設・設備に対する質問】

「特に魅力を感じている」のポイントの最も高い項目は、「休憩時間中にすごせる憩いの場（食堂・中庭・学生ラウンジ等）が充実している」、次に「通学に関して、スクールバスの運行や広い駐車・駐輪場を有しており、通学に便利である」、その次に「「休憩時間中にすごせる憩いの場」が充実している」であり、以上の3項目については、ポイントとしては4.0以上であった。平均値が3点台の項目としては、「体育館・グランドなどの運動施設やサークル活動の支援施設（クラブハウス）が充実している」が3.93、「インターネット環境が充実し整っている（学内LANの充実、情報処理室の充実等）」が3.81、「最先端の機器を導入した実験室や実際の現場を想定した実習室（フィールドセンターを含む）が整備されている」がポイントとしては、3.79であった。

(8)子ども教育学科の卒業予定者満足度調査報告

(卒業予定者 58名が回答)

【教育研究に対する設問】

平均値が4.0ポイント以上の項目が15項目中5項目あり、最も高かったのが「豊かな自然と温かな気候に恵まれた南九州の環境で勉学に励める」の項目と、「三つの資格・免許を取得できること」の2項目であった。次に「ボランティア活動」、その次に「人の育ちと地域の育ちを支援する専門家」、「「子どもの心身」「地域と子ども」「自然環境」という学びの3つの特色を育てる」であった。3.7以上には「小学校・幼稚園とつながって、恒常に現場で学ぶことができる連携学校園方式」、「4年間の学びを教員がきめ細かにサポートする、ホーム制や1年次後期から始まる少人数のゼミ」、「創造性に富み、人間性と社会性豊かな人間を育成する」、「「夢を叶える塾」での就職試験対策など、手厚い進路サポートがある」、「「子どもの学び研究所」「子育て支援センター」「環境教育センター」という学外に開かれた3つの活動拠点を有している」であった。

【就職支援に対する質問】

平均値が4.0ポイント以上の項目はなく、どの項目も3ポイント台であった。そうした中、「将来の進路に関してのセミナー・ガイダンスや公務員・教員就職のための講座が充実している」、「”就職

課”があり、当該課の専門スタッフが就職活動支援をしてくれる」が比較的ポイントが高かった。

【学習・生活支援に対する質問】

平均値が4.0 ポイントの項目は、「”生協売店・生協食堂”があり、学生生活の支援充実をはかつてくれている」であった。「充実した蔵書・雑誌・新聞・視聴覚機器・閲覧スペース等のある図書館」、「”保健室・学生相談室”があり、当該室の専門スタッフが怪我・体調不良の治療や体調管理等に関する相談、大学生活に関する悩み相談をしてくれる」、

「”学生支援課”があり当該課の専門スタッフが学習支援（各種証明書発行・休講時連絡・アルバイト情報等）をしてくれる」、「各学年の教員による担任制度があり、学習支援・学生生活支援をしてくれる」等は3.8 ポイント以上であり、専門スタッフのサポート体制は学生が大学生活を送る上で心強いものとして実感されていると言えよう。

【施設・設備に対する質問】

平均値が最も高かったのは、「清潔で機能的、快適な校舎」で4.24 であった。次いで「通学に関して、スクールバスの運行や広い駐車・駐輪場を有しております、通学に便利である」が、3.90 であった。「体育館・グランドなどの運動施設やサークル活動の支援施設」が3.76、「休憩時間中にすごせる憩いの場（食堂・中庭・学生ラウンジ等）が充実している」が3.72 のポイントであった。